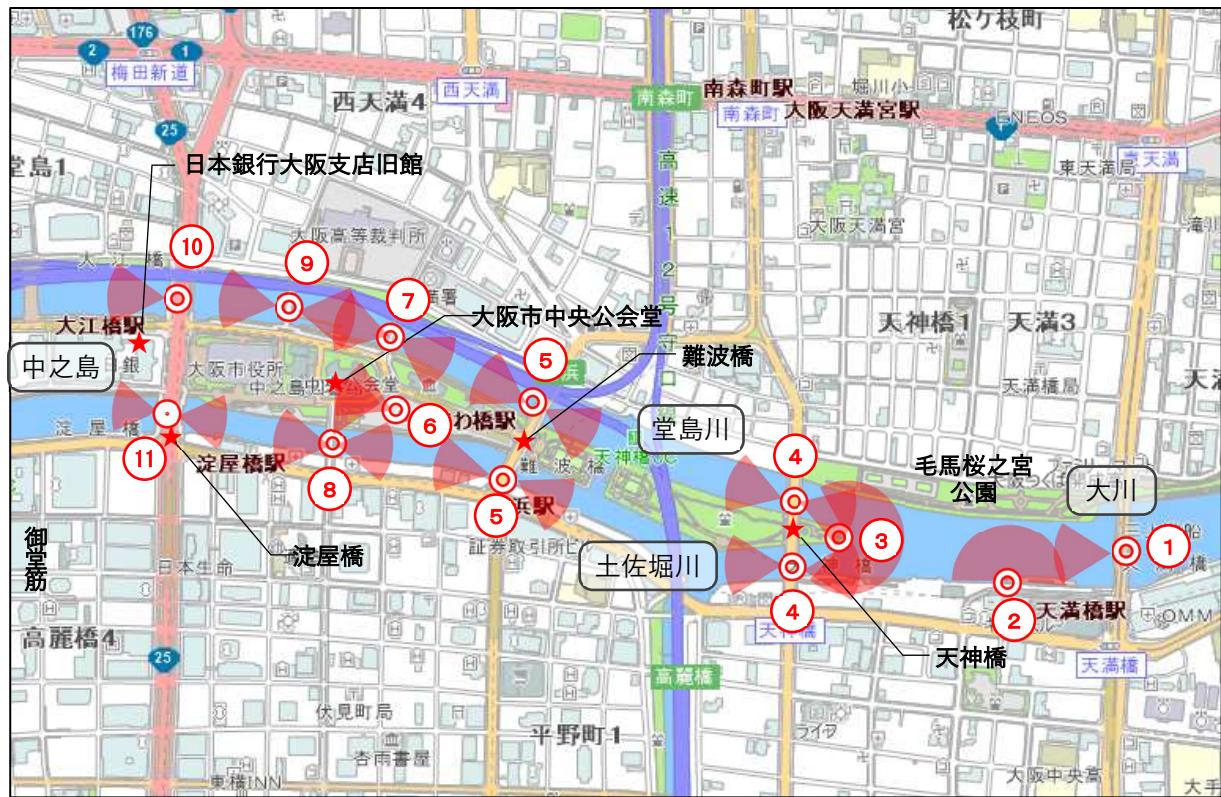


中之島等の例

エリア	主要な視点場	配慮すべき主要な景観資源
中之島 (大川沿川)	①天満橋 ②八軒家浜 ③中之島公園(剣先地区) ④天神橋	天神橋、難波橋、毛馬桜之宮公園
中之島 (堂島川沿川)	①天満橋 ②八軒家浜 ④天神橋 ⑤難波橋 ⑥中之島通(なにわ橋駅付近) ⑦鉢流橋 ⑧梅檀木橋 ⑨水晶橋 ⑩大江橋 ⑫中之島ガーデンブリッジ ⑯渡辺橋 ⑯田蓑橋 ⑯福島浜緑道 ⑯玉江橋 ⑯中之島バンクス ⑯堂島大橋 ⑯中央卸売市場前港	天神橋、難波橋、大阪市中央公会堂、毛馬桜之宮公園、御堂筋、ほたるまち、日本銀行大阪支店旧館、朝日
中之島 (土佐堀川沿川)	①天満橋 ②八軒家浜 ④天神橋 ⑤難波橋 ⑥中之島通(なにわ橋駅付近) ⑧梅檀木橋 ⑯淀屋橋 ⑯中之島緑道 ⑯錦橋 ⑯肥後橋 ⑯筑前橋 ⑯常安橋 ⑯土佐堀橋 ⑯中央卸売市場前港	天神橋、難波橋、淀屋橋、大阪市中央公会堂、御堂筋、日本銀行大阪支店旧館、三井住友銀行大阪本店ビル

※夜間景観については上記のほか、大川、堂島川、土佐堀川及び安治川の橋梁や船上からの眺めを主要な視点場とします。



※②,⑥の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の公共空間からの見え方も確認しましょう。



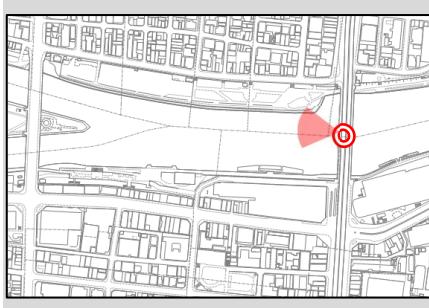
※⑬,⑯,⑳の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の公共空間からの見え方も確認しましょう。

【代表的な視点場からみた景観の特性】

エリア	中之島
視点場	①天満橋
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）
景観特性	<p>●橋上から水面越しに沿川のビル群を広範囲に見渡す眺望景観</p> <p>橋上から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>







エリア	中之島
視点場	②八軒家浜
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）
景観特性	<p>●対岸から水面越しに沿川のビル群を広範囲に見渡す眺望景観</p> <p>対岸から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>





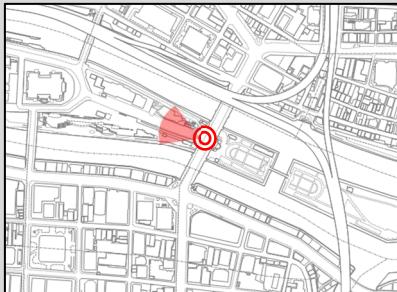


エリア	中之島
視点場	③中之島公園（剣先地区）
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）
景観特性	<p>●対岸から水面越しに沿川のビル群を広範囲に見渡す眺望景観 対岸から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成している。</p>



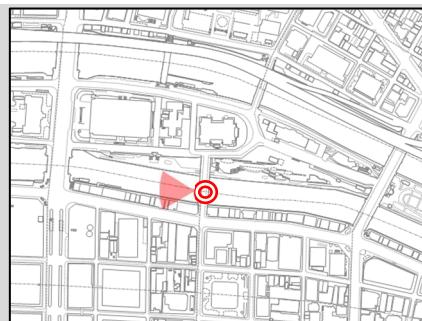


エリア	中之島
視点場	⑥中之島通（なにわ橋駅付近）
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）・夜間景観（個のあかり）
景観特性	<p>●視線誘導効果のあるランドマークへの眺望景観 通りの先に大阪を代表する景観資源を望むことができ、ピクチャレスクな景観を形成しています。</p>

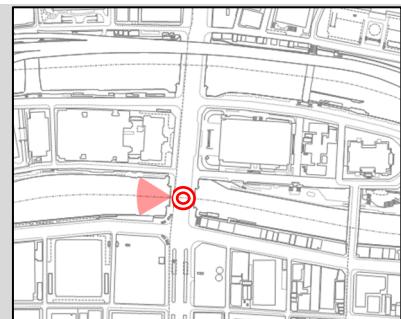




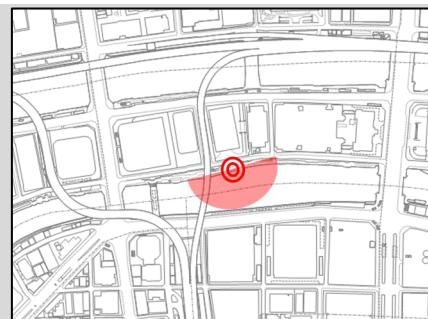
エリア	中之島
視点場	⑧梅檀木橋
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）
景観特性	<p>●橋上からの沿川の建物等による視線誘導効果のある眺望景観</p> <p>橋上から河川に沿って見通すことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>



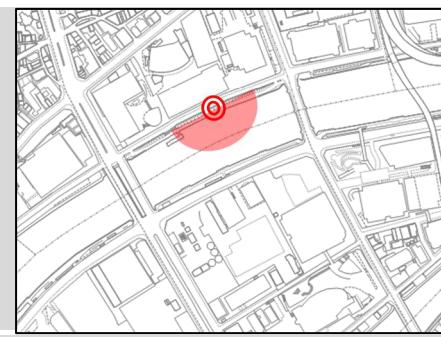
エリア	中之島
視点場	⑪淀屋橋
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）
景観特性	<p>●橋上から水面越しに沿川のビル群を見渡す眺望景観</p> <p>橋上から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>



エリア	中之島
視点場	⑬中之島緑道
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）
景観特性	<p>●水面を前景としたランドマークへの眺望景観</p> <p>対岸から水面越しに望むことにより水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>



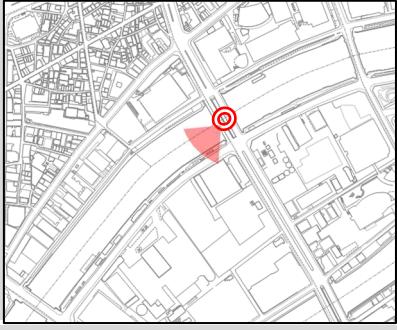
エリア	中之島
視点場	⑯福島浜緑道
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）
景観特性	<p>●対岸から水面越しに沿川のビル群を見渡す眺望景観</p> <p>対岸から水辺越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>



エリア	中之島
視点場	⑩玉江橋
景観の分類	眺望景観（見通す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）
景観特性	<p>●橋上からの沿川の建物等による視線誘導効果のある眺望景観</p> <p>橋上から河川に沿って見通すことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。</p>







7章 夜間景観ガイドライン 目次

1 夜間景観ガイドラインの目的と対象

(1) 夜間景観ガイドラインの目的 7-1
(2) 夜間景観ガイドラインの対象 7-1

2 夜間景観形成の方向

(1) 夜間景観の形成の基本的な考え方 7-2
(2) 大阪らしい「4つのあかり」に基づく夜間景観の形成 7-2
(3) 大阪を代表する「4つのエリア」における夜間景観形成 7-4

3 夜間景観形成の手法の解説

(1) 夜間景観形成の手順 7-5
(2) 魅力的な「4つのあかり」を生み出す照明手法等 7-7
① 傾瞰するあかり 7-9
② 水辺のあかり 7-11
③ 界隈のあかり 7-15
④ 個のあかり 7-21
(3) 大阪を代表する「4つのエリア」の特性を生かす照明手法等 7-24
1) 大阪城公園周辺 7-24
2) 中之島等 7-27
3) ベイエリア 7-30
4) 御堂筋とその沿道 7-33

景観コラム

◎場所の魅力を磨きあげ シビックプライドを育む 夜間景観
～国際観光都市に求められる現代の夜間景観づくりとは～
(大阪大学大学院非常勤講師 長町 志穂) 7-36

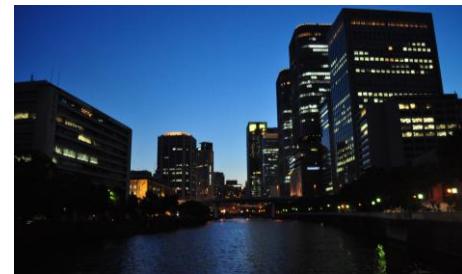
(3) 大阪を代表する「4つのエリア」における夜間景観形成

- ・大阪市景観計画では、古くから市民が誇りとする魅力的な眺めが生み出された「大阪城公園周辺」、「中之島等」、また、大阪の魅力を世界に発信する絶好の機会を有した「ベイエリア」及び大阪のメインストリートとして、我が国でも類のない風格のあるシンボル的な見通し景観を形成する「御堂筋とその沿道」を対象に、大阪を代表するエリアとして夜間景観の形成を進めていくこととしています。
- ・この4つのエリア「大阪城公園周辺」「中之島等」「ベイエリア」「御堂筋とその沿道」を対象に、主要な視点場からの夜間景観形成を重点的に図れるように、それぞれのエリアの特性を生かす照明手法等を掲載しています。

大阪を代表する「4つのエリア」



大阪城公園周辺の夜景 ※1



中之島等エリアの夜景

凡例



大阪城公園周辺



中之島等



ベイエリア



御堂筋とその沿道



ベイエリアの夜景



御堂筋とその沿道の夜景

(3) 大阪を代表する「4つのエリア」の特性を生かす照明手法等

1) 大阪城公園周辺

① エリアの夜間景観の特性

昼間と夜間の景観の特性

〈昼間の景観 主要な視点場からみる、昼間の大坂城天守閣への眺め〉

- ・代表的な視点場からの大阪城天守閣への眺めは、大阪城公園の樹木の緑が前景となり、大阪城天守閣は、それらの緑の上に浮かぶように眺望できます。

〈夜間の景観 主要な視点場からみる、ライトアップされた大阪城天守閣〉

- ・夜間における大阪城天守閣への眺めは、背景の夜間の空と同様に前景の緑も暗くなるため、ライトアップされた大阪城天守閣は、白く浮かび上がるよう眺望されます。
- ・このように象徴的にライトアップされた大阪城天守閣への眺めを妨げないよう、前景や背景に見える建物や緑の適切な夜間景観の形成が必要です。

② エリアの魅力を高める照明手法

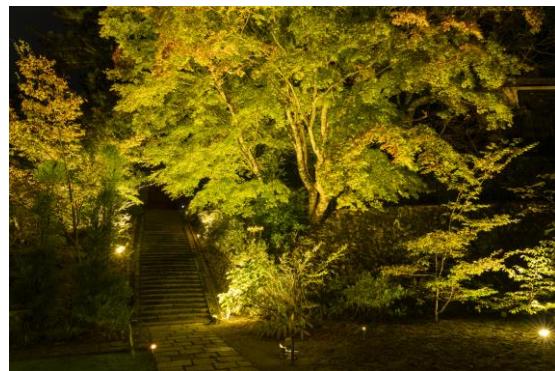
来訪者を迎える雰囲気づくり、活気やにぎわいと秩序との共存など、ランドマークを活かした夜間景観の創出に努める

ランドマークである大阪城天守閣を際立たせる配慮と併せて、大阪城天守閣へのアクセルルートとなるエリアでのライトアップにより、来訪者を迎える雰囲気づくりを行い、エリアとしての夜間景観の魅力を創出しましょう。

- ・歩行者など人の身近な場所にある樹木などは、適切にライトアップすることで、季節感等の演出が可能です。



建物からの漏れ光などで周囲の植栽地を柔らかく照らす例



動線付近の樹木のライトアップの例 ※3



象徴的に動線を照らした例



ベンチの足元を照らすライトアップの例

4) 御堂筋とその沿道

① エリアの夜間景観の特性

昼間と夜間の景観の特性

〈昼間の景観 御堂筋からの見通す眺め〉

- ・イチョウ並木が列植された高規格な直線道路と、比較的まとまった敷地規模に建つ、壁面や高さ50mの軒線が揃った質の高い沿道建築群により、大阪のメインストリートとして、我が国でも類のない風格のある、シンボル的な見通し景観を眺望できます。

〈夜間の景観 沿道建築物のライトアップや漏れ光による上質で個性豊かなにぎわい〉

- ・御堂筋の沿道には近代建築など大阪の上質な歴史文化を代表する資源が点在し、イチョウ並木とも調和した照明による演出で夜間景観に深みを与えています。また、沿道では、低層部の店舗等の漏れ光や壁面のライトアップ等により区間ごとの特性に応じた特徴の異なる夜間景観が形成されています。特に、土佐堀通から中央大通においては、高さ50m軒線を際立たせる照明の工夫により連続した夜間景観の形成が期待されています。

② エリアの魅力を高める照明手法

道路・歩行者空間・建物が一体となったあかりによるビスタ景の演出

沿道敷地において、近代建築のライトアップや個々の風格ある建物の照明演出により魅力的な夜間景観を演出するとともに、御堂筋のイチョウ並木や歩行者空間と沿道敷地の低層部のにぎわいや壁面が一体となり、かつそれらを線的につなげることにより、シンボリックなあかりによるビスタを創出しましょう。



◆ 御堂筋の風格と低層部のにぎわいを創り出す照明の工夫例



長堀通以南の繁華街らしい華やかな夜間景観



土佐堀通～中央大通の落ち着いた夜間景観

③ 夜間景観形成基準に関する照明手法等

照明演出を行う場合は、建物のファサードの美しさや魅力を高めるものとし、周辺のまちなみの風景の一部となることを考慮して表現内容や表現方法を工夫する。また、周辺環境に配慮した輝度とする。

周辺に近代建築物など歴史的な景観資源やエリアを象徴する建築物等がある場合は、それと調和するよう配光や色温度に配慮する。

景観上主要な道路からの眺めに配慮し、効果的な建物へのライトアップにより周辺の歴史的景観資源への視線や動線を誘導する工夫を行うなど、夜間景観の演出に努める。

- ・御堂筋沿道は、多くの歴史的建造物や高層建物等が建ち並ぶ特徴的なエリアであるとともに、夜間においても多くの人の往来があります。建物内の人の活動が感じられるよう漏れ光の演出や外壁照明を計画し、それをつなげていくことで、にぎわいある沿道の夜間景観を創出しましょう。また、水辺においては、その美しさが伝わるように外観ファサードや歩道等に面する部分への照明演出を行いましょう。

【関係する解説 7-10：①建物のあかりの工夫】



- ・低層部の開口部や漏れ光のあかりを見せてことで、安全で快適な歩行環境を創出し、歩行者等が身近に感じるあかりの演出を行いましょう。



低層部のあかりを道路に向けて親近感を感じられるものとする例



間接光や漏れ光でパブリックな空間を照らす例

- ・ライトアップに際しては、間接照明を心掛け直接あかりが見えないように配慮しましょう。2階以下の低層部については、にぎわいを演出する、3階以上の中高層部については、風格を演出するという視点で、それぞれの対比も考慮して夜間景観を検討しましょう。
- ・低層部のライトアップや漏れ光をつなげていくことで、通りのにぎわいを演出しましょう。
- ・土佐堀通～中央大通の、照明により50m軒線を際立たせる取り組みを行っているエリアでは、周囲のビルとのまちなみも考慮した夜間景観を検討しましょう。



2階以下低層部のにぎわいを演出した例



50mの軒線をライトアップで際立たせた例

- ・沿道には近代建築など大阪都心部の歴史を物語る建築物が点在し、照明による演出で夜間景観に深みを持たせましょう。



近代建築と現代建築を対比させたライトアップの例



近代建築をライトアップした例

- ・主要な道路からの眺めに配慮し、効果的な建物へのライトアップにより周辺の歴史的な建築資源への視線や軸線を誘導する工夫を行うなど、夜間景観の演出に努めましょう。
- ・上質で温かみのある色温度とするなど、御堂筋のイチョウ並木のライトアップとの関係に配慮した照明計画を検討しましょう。



50m軒線のライトアップにより軒線を誘導する例



光のイベントによる時節に応じた夜間の魅力創出の例